

令和5(2023)年11月

士別市長 渡 辺 英 次

「市長へのメール」の回答について

拝 啓

晩秋の候 貴方におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申しあげますとともに、日頃より市政の推進に深いご理解を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、この度「市長へのメール」で、带状疱疹ワクチンの助成に関する貴重なご意見をいただきました。

带状疱疹は、加齢や疲労、ストレスなどで体の免疫力が低下すると、ウイルスが再活性化して起こる病気です。

带状疱疹の予防には、50歳以上の方を対象とした、水痘ワクチンと、乾燥組換え带状疱疹ワクチンの2種類が薬事承認されております。

水痘ワクチンは、接種回数が1回で、接種費用は医療機関によって異なりますが、本市ではおおむね7,700円となっており、発症予防効果は50歳から60歳代で約70%とされ、その効果は5年程度とされています。

乾燥組換え带状疱疹ワクチンは、接種回数は2回で、費用は1回当たり2万円から3万円、予防効果は、50歳以上で約97%、70歳以上で約90%とされ、効果は9年以上とされています。

本市で接種費用の助成を行う場合、令和5年10月末人口で、市内の50歳以上の約1万700人に対し、肺炎球菌やインフルエンザ予防接種の実績を参考にし、単価の2分の1、接種率を50%として算出すると、市の助成額は、水痘ワクチンで約2,060万円、乾燥組換え带状疱疹ワクチンで約1億2,300万円と高額になります。

自治体や一部の健康保険組合などがワクチンの助成を行っており、全国的にも広がってきていることは承知しておりますが、国では定期接種化に向けての検討が進められていますので、本市としては、国の責任において希望する市民がひとしく接種できるようにすべきと考えていることから、今後も定期接種化における国の動向を注視していきます。

今後とも、士別をより「住みよく」「安心」できるまちにするためのご意見やご提言をお寄せください。

貴方のご健勝を心から祈念申し上げ、「市長へのメール」の回答といたします。

敬 具

・担当課

健康福祉部保健福祉センター

士別市東11条5丁目 電話22-2400(直通)

・広聴担当課

市民部くらし安全課

士別市東6条4丁目 電話26-7736(直通)